



HOSPITALITY

SATISFACTION

PARTNERSHIP

INNOVATION

TASK

LIFE

病院・診療所のみなさまへ

城陽江尻病院だより 2026年4月号

- 外科手術の紹介 — 腹腔鏡手術を中心に —
- チーム医療に貢献する診療放射線技師の新たな役割
ほか

病院・診療所のみなさまへ

いつも当院をご利用くださり、誠にありがとうございます。2026 年は診療報酬改定の年で、物価高騰や賃上げへの適切な対応、医療 DX の推進による機能分化などが重点課題のようです。当院といたしましては、改定の趣旨を汲みつつも、引き続き皆さまと密に情報交換しながら協力し合い、地域医療を支えていければと考えておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。当院の広報紙『城陽江尻病院だより』ですが、2026 年 4 月号ができあがりしました。今号の特集は、「外科手術の紹介－腹腔鏡手術を中心に－」と「チーム医療に貢献する診療放射線技師の新たな役割」となっております。ご一読いただければ幸いです。

外科手術の紹介－腹腔鏡手術を中心に－

当院外科では、腹部領域において、① 主に悪性腫瘍に対する開腹手術や、② 良性疾患に対する腹腔鏡手術、③ 痔核や痔瘻などの肛門疾患の手術を施行しております。

腹腔鏡手術は、1987 年にヨーロッパの外科医により始められ、急速に世界中に広まっていきました。日本では 1990 年に初めての腹腔鏡下胆嚢摘出術が行われて以降、手術件数は右肩上がりです。現在では広く全国的に普及して消化器外科手術の主流となっております。

腹腔鏡手術のメリットは、創部が小さくてすむことと、腹腔内の組織をより近接して観察できること（拡大視効果）です。創部が小さいことにより、① 術後の疼痛が軽減 → 離床（術後の回復）が早い → 早期に退院・社会復帰可能、② 美容性が保たれることにつながります。

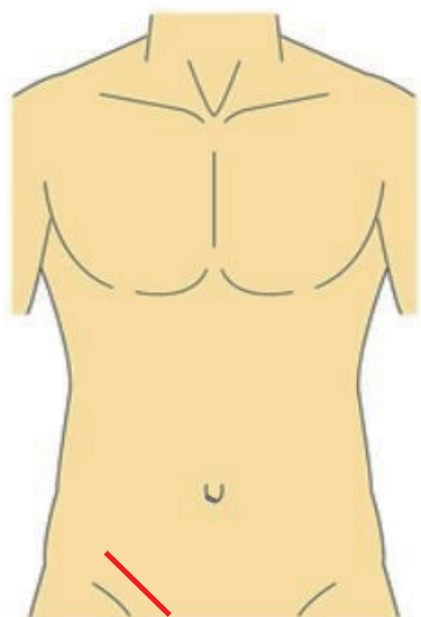
当院では以前より腹腔鏡手術を施行していましたが、2020 年より新たに最新の腹腔鏡システム（Stryker 社製）を導入し、以前にも増してたくさんの患者さまに行っております。

例 1：単径ヘルニア・・・外来で術前検査、手術説明。入院後、同日手術→翌日退院（入院は 2 日間）

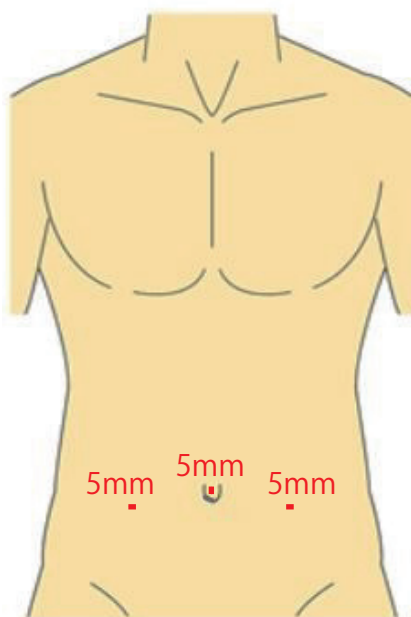
例 2：胆嚢結石（炎症を伴わない、または軽度の場合）・・・外来で術前検査、手術説明。入院後、同日手術 → 翌日昼から食事 → 翌々日退院（入院は 3 日間）

この2例以外にも、個々の患者さまによって個別に柔軟に対応させて頂いております。

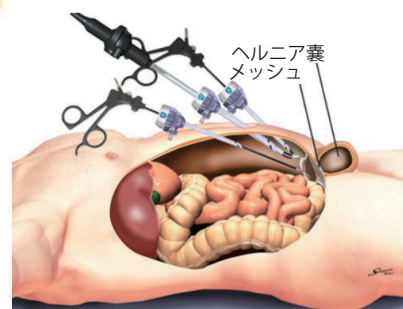
単径ヘルニアの手術



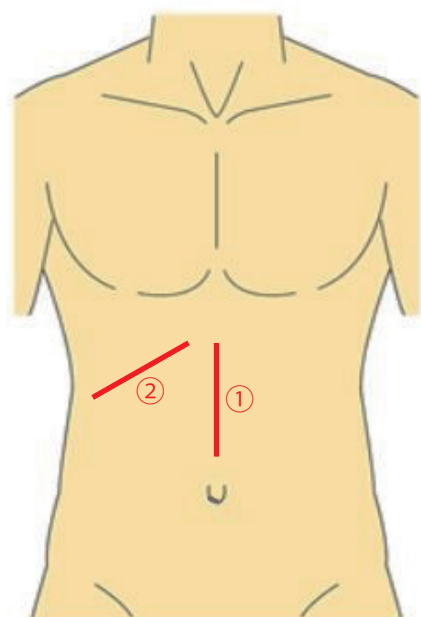
単径ヘルニアの経皮的手術（前方アプローチ）：皮膚切開は患側の単径靭帯頭側で、約4cm。



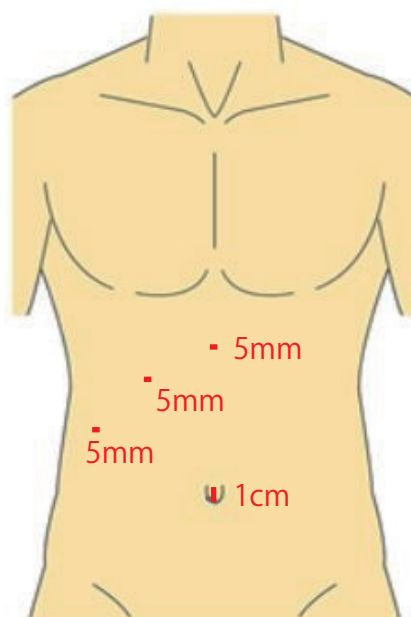
単径ヘルニアの腹腔鏡手術：皮膚切開は約5mmのもの3つですむ。



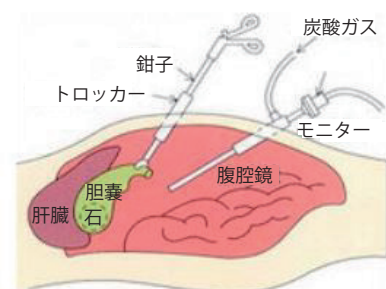
胆嚢結石の手術



胆嚢結石の開腹手術：皮膚切開は①または②で、5～10cm。



胆嚢結石の腹腔鏡手術：皮膚切開は約5mmのもの3つ、約1cmのもの1つですむ。



チーム医療に貢献する診療放射線技師の新たな役割

2021年に「医療法等の一部を改正する法律」が成立し、医師の働き方改革や各医療関係職種の専門性の活用、そしてタスク・シフト／シェアの推進が強く求められるようになりました。この流れを受け、当院の放射線課では、これまで主に看護師が担っていた「造影検査終了後の抜針および止血」を診療放射線技師が自ら行うことで、他職種の負担軽減と専門性の向上を目指す取り組みを開始しました。

現状の分析と課題

放射線技師が実施可能な業務は拡大しており、特定の行為には「告示研修」の受講が必要ですが、抜針と止血に関しては研修を待たずとも実施が可能です。これまでの当院のCT造影検査では、撮影終了後に看護師が患者さんの状態を確認し、抜針・止血を行って退出するまでに、平均で5分21秒を要していました。この時間を技師が担うことで、外来看護師が他の業務に専念できる環境を整え、病院全体として検査の効率化と適切なリソース配分を図ることが今回の大きな目的です。

安全性を担保する取り組みとマニュアルの作成

取り組みにあたり、まずは外来看護師による徹底したレクチャーを受けました。解剖学的な静脈の知識から、具体的な抜針手順、止血後の注意点、アレルギー反応への対応まで幅広く学び、その後はファントム（人体模型）を用いた穿刺・抜針の練習を繰り返し、手技の習得に努めました。



習得した技術を標準化し、誰が担当しても安全に実施できるよう、独自の「運用マニュアル」も作成しました。マニュアルには、発疹、紅潮、呼吸困難などのアレルギー症状の確認ポイント、痛みを最小限に抑えるための抜針角度（約 15 度）、砂時計を用いた確実な止血時間（3 分以上）の確保などが詳細に記されています。また、患者さんへの声かけの具体例や、電子カルテへの適切な記入例も整備し、安全管理の徹底を図っています。

2. 抜針の手順

- 1) 造影検査終了後、患者に気分不良などかわったことがないか確認。
- 2) 造影チューブの三方活栓を閉じて注入器からシリンジを外す。
- 3) 刺入部を押さえながら針を抜く。このとき刺入角度(15 度程度)で抜針すると傷みが少ない。
- 4) 反対の手で 1 分程度押さえてもらう。
- 5) このとき水分を多く取ってもらうことやアレルギー反応が出たときのことを話しておく。
- 6) 血が止まったことを確認してからテープを張り替える。
- 7) 検査台から起き上がるよう指示するが迷走神経反射による転倒、転落を防ぐため、座位、立位までは付き添う。
- 8) 3 分ほど押さえてから着替えるよう患者には伝える。(更衣場所に砂時計を用意。)
- 9) 着替えが終わったら眼科の前の血圧計で血圧を測定し、結果の用紙を放射線科受付に出してもらう。
- 10) プラごみ、感染性廃棄物をそれぞれ廃棄し終了。

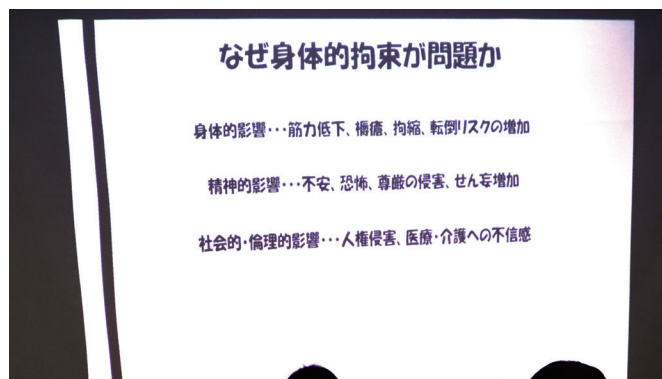
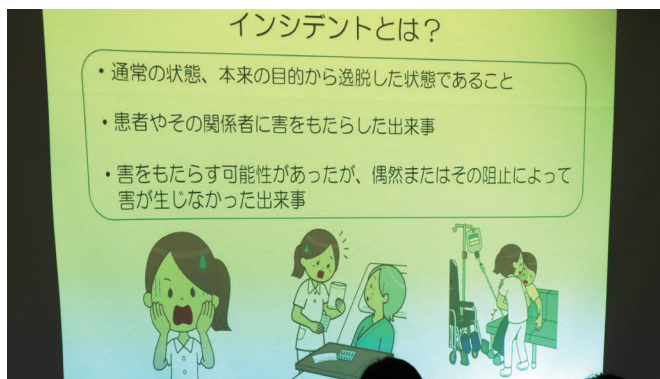
運用マニュアル（抜粋）

今後の展望：より質の高い医療体制へ

この取り組みにより、造影検査後の処置の多くを放射線技師で完結できるようになり、看護師の負担軽減のみならず、技師自身の観察眼や安全性への意識も向上しました。今後はさらに告示研修の受講を進め、放射線技師ができることを段階的に増やしていく予定です。

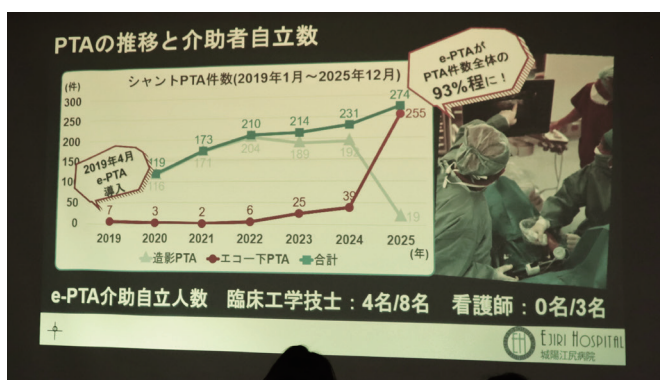
当院では、各専門職がその能力を最大限に発揮し、シームレスに連携することで、患者さんにとってより安全で円滑な検査体制を構築してまいります。地域の先生方におかれましては、ぜひ安心して大切な患者さんの検査を当院にお任せください。

安全対策全体研修



2026年2月18日に安全対策全体研修として「人工呼吸器・モニターのトラブル事例と対策」「インシデントレポートを出そう」「身体的拘束最小化・廃止に向けた取り組み」という3つの講義があり、安全対策の重要性を再認識できました。

課題解決発表会



2026年3月10日に3階東病棟、透析課、給食課による課題解決発表会が行われました。どの部門も重要な課題に取り組み、成果を上げることができました。審査員による採点の結果、今年度は3階東病棟が最優秀賞を受賞しました。

新入職員オリエンテーション



2026年4月1・2・3日に新入職員オリエンテーションが行われました。今年もたくさんの仲間が入職しました。皆さん最初は緊張した面持ちでしたが、3日間とても意欲的に取り組んでいました。

患者さまのご予約方法

入院・転院のご依頼
外来診療のご依頼
上部・下部消化管内視鏡のご依頼

➔ **079-225-1231**（地域連携課）にお電話ください。
担当医と調整の上、予約を入れさせていただきます。

CT・MRI・超音波・骨密度・マンモグラフィーのご依頼

➔ **079-225-1231**（放射線課）にお電話ください。

※ 受付時間は 8:30～19:00 となっております（日曜、祝日を除く）。

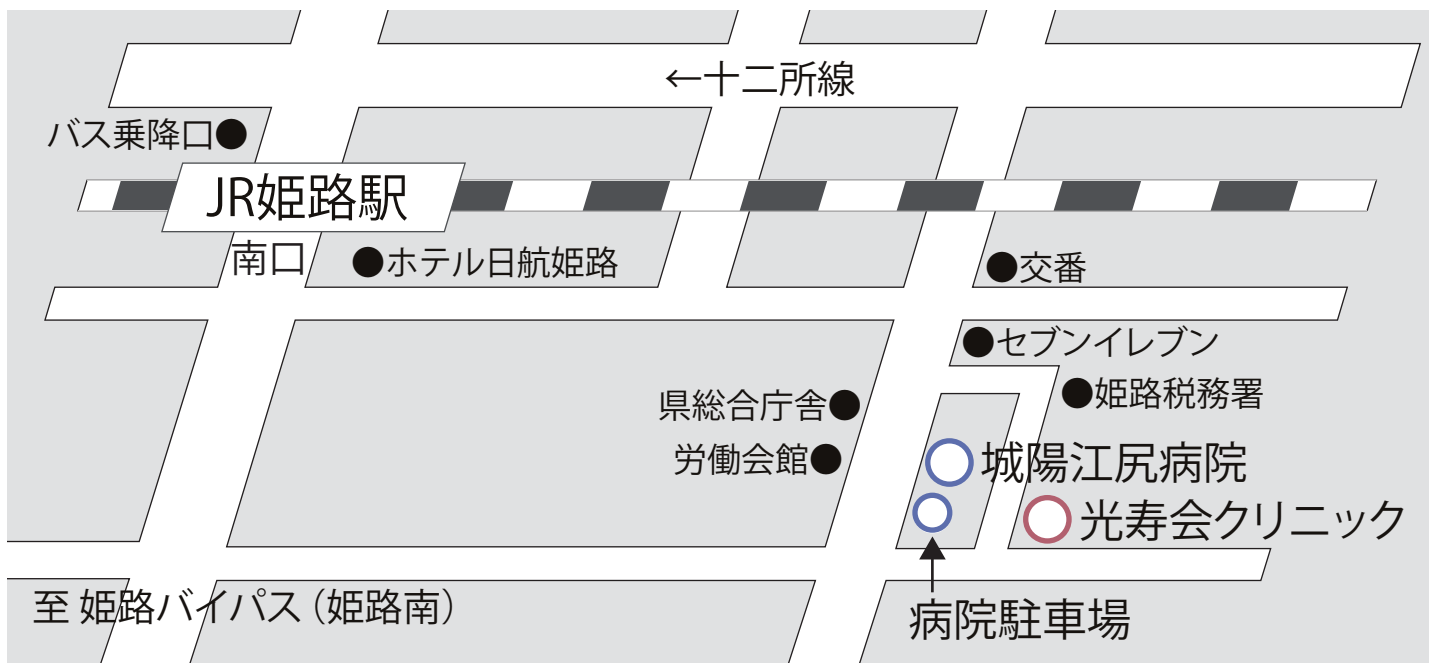
※ そのほかのお問い合わせは **079-225-1231**（地域連携課）にお電話ください。

ご予約後の流れ

患者さまに、以下のものをご持参いただくようお願いください。

貴院からの診療情報提供書（紹介状）
（CT・MRI をご依頼の場合は所見用紙）
マイナ保険証または資格確認証
当院受診歴のある方は、当院の診察券
（必要に応じて）貴院での血液検査結果、投薬情報

患者さまに、来院当日は1階総合受付にお越しいただくようお願いください。
スタッフがご案内いたします。



〒670-0947 兵庫県姫路市北条1丁目279
 ホームページ：www.ejirihospital.or.jp
 代表 Tel：079-225-1231
 Fax：079-222-0154



EJIRI HOSPITAL
 城陽江尻病院